

## Ⅷ 平成 25 年度愛知県図書館サービス計画

この計画は、「愛知芸術文化センターの一翼を担う図書館」として、「県民に開かれた図書館」「資料情報センターとしての図書館」「県内市町村立図書館へのバックアップを行う図書館」という愛知県図書館の基本理念に基づき、25 年度に行うサービスを示し、達成すべき数値目標を明らかにするものです。24 年度のサービス計画の達成状況を点検評価し、その上で 25 年度の計画を示します。

### 1 24 年度の図書館サービスの評価

24年度は、資料費削減の影響を最小限にとどめ、県民の皆様が求める資料の収集と提供体制の維持に努めるとともに、市町村立図書館等と連携しながら、知の拠点として県内全域をサービス対象とする広域性の高い県図書館の役割が果たせるよう数値目標を掲げ、活動を展開してきましたが、その取り組みの結果は以下のとおりです。

#### (1) 調べる環境の整備

数値目標のレファレンス件数は、38,908 件と目標（38,500 件）を達成し、「調べ方ガイド」は、目標（6,000 枚）を大きく上回る 8,784 枚の配布となりました。

#### (2) 全県域への図書館サービスの拡充

市町村立図書館等への協力貸出冊数と市町村立図書館等で返却された遠隔地返却資料数の合計は、20,114 冊・点（目標 20,400 冊・点）とわずかながら目標に届きませんでした。

#### (3) サービス事業の見直し

AV（視聴覚）資料は、館内視聴から貸出を中心とした運営への移行を進め、25 年 1 月から録音資料の協力貸出を試行開始し、市町村立図書館で県図書館の録音資料 216 点が借出されました。

#### (4) 県域での資料保存体制の向上

県内の市町村立図書館と連携し、廃棄予定の資料で県内に唯一のものを保存する資料保存システム（あいちラストワン・プロジェクト）を試行開始しました。

#### (5) 市町村立図書館との連携の強化

市町村立図書館が行っている研修会への職員派遣 19 人と、助言・意見交換などのための職員の派遣・訪問 43 人で、合計延べ 62 人（目標 42 人）となりました。

#### (6) 市町村立図書館職員へのアンケートの実施

市町村立図書館や公民館図書室で図書館業務に携わるすべての職員を対象に行い、1,319 人の方から回答をいただきました。今後の協力・支援業務の充実を図る基礎データとして活用してまいります。

#### (7) 来館者アンケート調査における満足度

来館して利用される方の全般的な評価を計るための指標として、来館者アンケート調査の「全般的な満足度」3.30 を目指しましたが、3.26 と目標に達しませんでした。図書館サービスの中で重要度が最も高いとされている「本などの量・種類」の満足度の低下が一因と考えられます。

### 2 25 年度サービスの基本的な考え方

- 幅広い資料を収集するとともに、地域の文化や仕事を支える記憶庫、情報拠点としての役割を果たすため、県立の図書館の責務である地域資料を重点的に充実させます。
- 市町村立図書館等と連携し、資料情報ネットワークをつくとともに、それを支える人材の育成

を図ります。

- 県内全域で高いレベルの図書館サービスを受けられる環境をつくります。

### 3 特に重点をおいて取り組むサービス

- (1) レファレンスを中心に資料の提供を行います

これまでも、レファレンスサービスを特に重点をおく項目のひとつとしてきました。調べ方ガイドの作成、資料の探し方講座、図書館探検ツアーなどの自律的に課題を解決できる方法を提供しながら、調べる環境の整備に努めます。

- (2) 地域資料の貴重和本の整備作業を進めます

当館で所蔵する江戸時代を中心とする地域関係の和本の整備を進め、現在ホームページにある「貴重和本デジタルライブラリー」(53点)の拡充を進めます。

- (3) 市町村立図書館との連携により県域への図書館サービスを拡充します

あいちラストワン・プロジェクトの対象となる希少資料の確定や市町村立図書館からの資料の移管などの業務を開始します。図書館電算システムのリニューアルにあわせて、横断検索の充実などインターネットを介した情報ネットワークを強化します。市町村立図書館での研修会講師としての職員の派遣や、現地訪問による意見・情報の交換を行います。

- (4) 県内の図書館の魅力を知っていただくための活動を充実します

県図書館の資料を紹介し、利用していただくために、時宜を得たテーマで企画展示やそれにあわせた講演会やイベントを開催しています。今年度は、愛知を代表する作家である新美南吉などの生誕百周年にあたります。このような節目にあわせて、市町村の図書館などに共通するテーマでの展示の開催を呼びかけ、展示についての情報交換の場の提供などのサポートを行います。

- (5) 県民の皆様へのアンケートを実施します

県図書館に来館されたことのない県民の方も含めたアンケートを行います。これまで、来館される県民の方のご意見や、連携して活動する市町村立図書館で働く職員の皆さんの要望を伺ってきました。今年度は、さらに対象範囲を広げたアンケートを行うことで、全県的なサービスの向上に努めます。

### 4 数値目標

特に重点とするサービスに対応する数値目標を次のように設定します。なお、あいちラストワン・プロジェクトなどの今後に評価を待たなければならないものは、目標に含めません。

- (1) レファレンス件数を前年度比2%増の39,700件とします。また、調べ方ガイドは、これまで19点を発行しましたが、さらに3点を追加し、発行から1年を経たものについては、最新情報を反映するための改訂を行います。(継続)
- (2) 貴重和本デジタルライブラリーへさらに30点を登録します。(継続)
- (3) 市町村立図書館への協力貸出冊数と市町村立図書館等に返却された遠隔地返却冊数の合計を21,300冊・点(前年度比6%増)とします。(継続)
- (4) 市町村立図書館が行っている研修会への職員の講師派遣や助言活動、意見交換などのための職員の派遣訪問を5%増の65人とします。(継続)
- (5) 県内の市町村立図書館との共通テーマによる催事を2企画開催します。(新規)